

日本蜜蜂ゲタ重箱式 巣枠兼用巣箱 2012. 3

日本蜜蜂は西洋蜜蜂と違ってあまり手のかからないのが特徴 西洋蜜蜂は消毒等が必要ですが日本蜜蜂は在来種のため特別な世話も必要ありません。春先の分蜂の時に 巣箱を用意して待ち受ければいいのです。とても自然な方法です。ただ巣箱を用意すれば100%入るとも限りません。この辺が難しいところなのでしょう。この原稿が巣箱作りにお役立ち戴ければ有難いです。そして沈黙の春のようなことが2度と起こらない世界を夢に見てワンアース・ワンラブプロジェクトを進めていきたいと思ひます。 <http://www.ultraman.gr.jp/perma/mitubatirinnku.htm> 臼井健二
連絡先 シャンティクティ TEL&FAX0261-62-0638 改善点などが有れば連絡ください。



間柱 2枚と野地板 3枚で作ることができます。

材料費は1500円位でしょうか。日本蜜蜂の巣箱は数種類あります。今回は重箱式巣箱を作ります。重箱式巣箱は、採蜜の時比較的蜜蜂を傷つけずに済むことが出来、また採蜜も楽にできます。

間柱は厚み28ミリ 20ミリ以上あると断熱の点で良いようです

間柱 5本 1800円 1枚 360円×2→720円

野地板 一坪 2300円 1枚 230円 3枚で690円 残り材 296mm 2本

ビス 1箱 550円 1本 1円 80本 80円 計 約1500円

材料 単位はmm

A 間柱 厚み28 幅105 長さ3600

① 240—2枚—4組

② 内 幅85—2組 残りをフタの取っ手に利用します。 計 8

③ 296—2枚—4組

④ 296—1枚 半割 計 9

B 野地板 厚み12 幅 180 長さ 1800

⑤ 352—4枚—2組 上下フタ

⑥ 内 幅116—2 —2組 計 8

C 土台 30×30 ⑨ 296×2

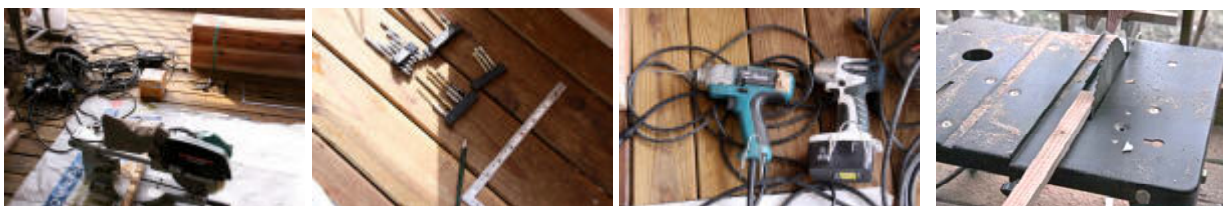
D 巣門ゲタ 厚み7×28 ⑩ 296×2 ⑪240×1 ⑫ 70×2 ⑭残り材でフタ押さえ

E コースレットビス 細 50ミリ 60本 25ミリ 20本

F 針金 2ミリ 巣落ち防止用 310 12本

⑦巣枠 260×22—3—8組 (260—4枚) 後日作る 計 24

- 工具類 スライド用丸のこ 丸のこ盤 ほとんどの加工切断はこれで行います。
曲尺 鉛筆 スクリュードライバー 金槌 コースレット木ねじ 50ミリ 25ミリ



1 スライス盤で材料を切ります。

①を8枚切ります。2枚は幅85に割ります。余った20ミリの板は土台のあしに使います。



2 ②耳部分がある材なので木目の中心を内側に向ける。
万力で止めて高さをそろえます。①③で2段作ります。中段 2組



上段は②と③で作ります。この浅い段に巣枠が乗ります。横サン 半割にした材をビスで止めます。



下段は 2カ所のみ止めて 点検候は止めずにおきます。

3 上蓋 下板部分 B 部分を作ります

⑤ 352—4枚—2組 上下フタ

⑥ 内 幅116—2 —2組 計8 を切ります。

上蓋は180 116 を交互に重ねてビスで止めます。

上フタ 余った20ミリの材を板に止めます。割れるのでキリでもむ



C 土台 30角を ⑨296に切り ⑤⑥で下板を作ります。

D 巢門ゲタ部分を作ります。

間柱 Aを296に切り スタンド丸鋸で7ミリ厚に 切断 ⑩ ⑪ ⑫を作り切りをもんで 25ミリビスで止める
野地板を⑬ 22ミリに割って240ミリ 228ミリ 2個をビスで止める



4 巢落ち防止用に 針金Fを枠に固定します。上から50ミリ 両端から98ミリノのところに3ミリのキリで穴をあけて 2ミリの針金を通します。 巢落ちが井げたになります。



5 ⑮を点検口の内側に止めます



端切れで⑭を作り キリでもんで点検口を取り外せるようにします。ビスを取っ手代わりに止めておくと便利です。



4 巣枠づくり 後日 巣枠を入れる場合は 落下防止用の針金は不要です。



26センチに切った板を4枚 を22ミリに切断 3こずつ8組が必要です。

まず材料をボール盤丸鋸で切ります。固定枠を作ると作業がはかどります。枠を作って材料をはめてねじで止めていきます。



材料が細く割れが入るので キリでもんでビス止めします。



7ミリの駒を作りボンドで止めます。



完成です



完成 お疲れ様でした。